

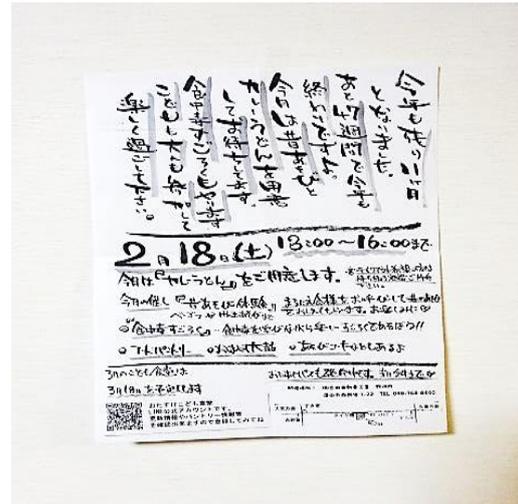
「おたすけこども食堂 ・ 昔の遊び」 ボランティア

令和5年2月18日(土)13:00~15:00 「おたすけこども食堂」に新規先として訪問し「昔の遊び」を楽しみました。

おたすけこども食堂は、令和2年6月に開設しコロナ禍の中においても活動していました。現在、蓮田市では唯一の子ども食堂です。(案内、下記に記載)



埼玉県子ども食堂ネットワークのパンフレット



おたすけこども食堂のチラシ

当日は、無風で早春の暖かい一日でした。まろにえ会は、「昔の遊び」として“けん玉・ベーゴマ・こま・お手玉・スカットボールとブンブンごまを作って遊ぶ“を行いました。会場ではお囃子の太鼓が元気よく叩かれました。



受付 ・ てづくり“折り紙コマ”の提供



準備風景

13:00 の開始とともに来場者がありました。
親子連れで楽しみにして来場されていることが判りました。

本日のメニューは『カレーうどん』です。
70食準備されましたが、開始90分ほどで完食です。 スタッフによりますと、好天のせいか出足がいつもより早いとお話です。

これからの来場者のためにご飯を炊き準備するとのことでした。

当日の来場者は70名(大人と子供各35人)・スタッフ10名とまろにえ会の協力者8名で会場狭しと大賑わいでした。



カレーうどんは、美味しかった！！



ブンブンごま作りとベーゴマへの挑戦

受付には、大手生命保険会社からの贈呈品の“食育かるた”や“ティッシュペーパー”に並んでまろにえ会からは手作りの“折り紙コマ”を提供し、持ち帰って頂くようにしました。“折り紙コマ”は子供に人気があり、嬉しいお土産になったようです。

子供は幼児と小学低学年生が多く“ブンブンごま”を楽しんで作っていました。思い思いの絵柄を描き、ブンブンとなるように回し音と絵柄を眺め遊びました。ママさん方も“ブンブンごま”を作り子供と一緒に楽しんでいました。

“けん玉・ベーゴマ”は少し難しく、大人と子供が何度か挑戦し上手いくと歓声が上がりました。“スカットボール”も得点すると“ヤッター”と大喜びです。



ベーゴマについて一談義中



代表手作りの輪投げ
“鬼滅の刃”風の素晴らしい絵です

奥には、フードパントリーとして近隣農家から提供された“お米・野菜”、子ども食堂ネットワーク提供の“冷凍食品・牛乳等”が出展され、希望者は持ち帰る事が出来ました。

まろにえ会の活動は『楽しみ・楽しまれ』と有意義なボランティアとなりました。
協力いただいた皆様、“お疲れ様でした”。

◇「おたすけ子ども食堂」の案内

場 所： 蓮田市西新宿1-22 (有)吉田自動車工業 敷地内及び事務所

開催日： 毎月第3土曜日 13:00 ~ 16:00

その他： ①大人食堂も併せて行っています

②食事代金 子ども： 無料・大人： 300円

③子どもの居場所として、毎週金曜日 16:00 から事務所を開放しています

(記事・写真 辻本)

埼玉県の子ども食堂についての情報は下記の URL をクリックして下さい。

<https://www.saitama-kodomo.net/>